

A2-08

マテリアル・プロセスイノベーション（MPI）プラットフォームの事業紹介

北本 大（AIST Solutions）

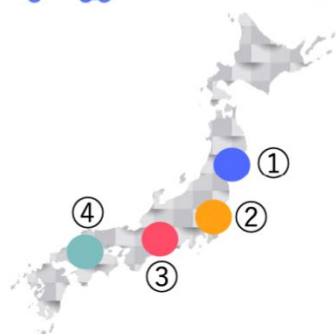
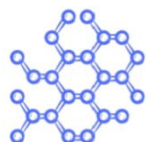
～AIST Solutions が進めるマテリアル DX 事業～

2023年4月、株式会社 AIST Solutions は国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）の100%出資により設立され、社会課題の解決と新たな事業価値創出を目指し6つのプロデュース事業を開始しました。その事業の一つ「マテリアル DX」では、内閣府の「マテリアル革新力強化戦略」を受けて産総研内に整備されたマテリアル・プロセスイノベーション拠点や、地域イノベーション創出連携拠点等における企業連携の拡充を多面的に支援しています。

マテリアル産業は日本経済を牽引する産業の一つであり、世界からも大きく注目されています。一方で製品特性を左右するマテリアルに求められるニーズは多様化・複雑化しており、迅速な社会実装に向けては、新しいデータ駆動型の開発基盤の構築が重要になっています。上記の拠点では、最先端の製造プロセス装置や評価・分析装置群を備え、マテリアルの開発・製造・利用に関わる先端的研究から技術人材の育成まで多様な活動を展開しています。

ここでは、ナノマテリアル（宮城県仙台市）、先端触媒（茨城県つくば市）、セラミックス・合金（愛知県名古屋市）、有機・バイオ材料（広島県東広島市）に関わる4つの拠点（下図）でのオープンイノベーションへの取り組みや、企業連携のスキーム等をご紹介します。

- ①ナノマテリアル拠点 東北センター ②先端触媒拠点 つくばセンター ③セラミックス・合金拠点 中部センター ④有機・バイオ材料拠点 中国センター

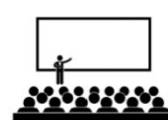


現場の課題に即応した連携スキーム



1対1型

- ・企業固有の課題に対応
- ・伴走支援



集合型

- ・材料の共通課題に対応
- ・オープンイノベーション

PROFILE

北本 大（株式会社 AIST Solutions プロデュース事業本部 事業構想部・統括事業プロデューサー）
筑波大学大学院博士課程中退、博士（農学）。産業技術総合研究所にて、バイオベースの機能性化学製品の開発に従事。専門は界面化学、生物工学、有機材料。2005年東京理科大学 連携大学院教授。2019年広島大学大学院統合生命科学研究所 客員教授。2021年公益社団法人日本油化学会 会長。日本油化学会工業技術賞（2015年）、学会賞（2021年）など。AIST Solutions では、研究成果を多様な連携によって社会実装に繋げる意欲的な人材、“Marketing Scientist”を広く募集しております。